



## カスタム VM 名の設定

- [カスタム VM 名の設定 \(1 ページ\)](#)

### カスタム VM 名の設定

ESC で VM 名を自動生成しない場合は、VM 名をカスタマイズできます。VM 名をカスタマイズするには、展開データモデルの VM グループセクションで `vim_vm_name` を指定します。`vim_vm_name` が指定されていない場合、ESC によって VM 名が自動生成されます。

カスタム名の指定時に、VM グループに複数の VM が存在する場合、出力のカスタム VM 名に「`<_index>`」が追加されます。たとえば、グループ内の最初の VM は `vim_vm_name` で指定された名前になり、2 番目以降の VM のカスタム名にはインデックス「`_1`」、「`_2`」が追加されます。ABC として指定されたカスタム名の場合、出力の VM 名は、`VMname`、`VMname_1`、`VMname_2` などと表示されます。VM グループ内の VM が 1 つだけの場合、カスタム VM 名に「`<_index>`」は追加されません。

単一の展開に複数の VM グループを含めることができます。また、必要に応じて、個々の VM グループで異なる `vim_vm_name` 値を指定できます。たとえば、展開に 2 つの VM グループがある場合、最初のグループで `vim_vm_name` を指定すると、すべての VM の名前が前述のように生成されます。2 番目の VM グループでは `vim_vm_name` を指定しないため、このグループから作成されるすべての VM 名は自動生成されます。

カスタム VM 名は、1 つの OpenStack 展開における展開およびテナント内で一意である必要があります。つまり、カスタム VM 名は異なるテナント間で複製できます。また、異なる展開用であれば、同じテナント内でも複製できます。VMware 展開の場合、カスタム VM 名は vCenter サーバ全体で一意である必要があります。つまり、重複する VM 名は許可されません。



- (注) カスタム名には最大 63 文字を使用できます。VM 名には特殊文字は使用できず、英数字と「`_`」および「`-`」のみ使用できます。

```
<esc_datamodel xmlns="http://www.cisco.com/esc/esc"> <tenants><tenant>
  <name>Admin</name>
  <deployments>
    <deployment>
```

```

    <deployment_name>NwDepModel_nosvc</deployment_name>

    <vm_group>
    <name>CIRROS</name>
    <image>Automation-Cirros-Image</image>
    <flavor>Automation-Cirros-Flavor</flavor>
    <vim_vm_name>VMname</vim_vm_name>
    <scaling>
      <min_active>1</min_active>
      <max_active>2</max_active>
      <elastic>true</elastic>
    </scaling>
  </vm_group>

```



- (注)
- ESC ポータルには、展開時に設定された VM 名は表示されません。
  - 重複する VM 名は、VMWare ではサポートされていません。
  - 展開の完了後に VM 名を変更することはできません。

次に、カスタム VM 名を含む出力例を示します。展開時に `vim_vm_name` を設定した場合は、同じ値が出力に表示されます。展開時にこの値を設定しなかった場合は、ESCによってVM名が自動生成されます。

- 次に、カスタム VM 名を追加した後に `esc_nc_cli` スクリプトを使用して取得した運用データの出力例を示します。`<vmname>` という新しい要素が `vm_group` 要素の下に表示されます。`<status_message>` フィールドの値も、カスタム VM 名を反映するために更新されます。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<rpc-reply xmlns="urn:ietf:params:xml:ns:netconf:base:1.0" message-id="1">
  <data>
    <esc_datamodel xmlns="http://www.cisco.com/esc/esc">
      <opdata>
        <tenants>
          <tenant>
            <name>xyzy</name>
            <deployments>
              <deployment_name>my-deployment-123</deployment_name>
              <deployment_id>78d48bf8-5f67-45fc-8d92-5ad4676yf57</deployment_id>
              <vm_group>
                <name>Grp1</name>
                <vm_instance>
                  <vm_id>df108144-ec4f-4d66-a62f-98096ecddef0</vm_id>
                  <name>VMname</name>
                </vm_instance>
              </vm_group>
            </deployments>
          </tenant>
        </tenants>
      </opdata>
    </esc_datamodel>
  </data>

```

- 次に、REST API を使用して取得した出力の運用データの例を示します。

```

GET http://localhost:8080/ESCManager/v0/deployments/example-deployment-123
| xmllint --format -
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<deployment xmlns="urn:ietf:params:xml:ns:netconf:base:1.0">
  <datacenter>
    <default>false</default>
  </datacenter>
  <deployment_details>

```

```
<host_uuid>8623f1476302a5815608dbd4c2f836c570e8c74cbfbaff41c78564b1</host_uuid>

<host_name>my-server</host_name>
<vm_uuid>e7e5a905-e0c7-4652-ae1f-23a409a58219</vm_uuid>
<interfaces>
  <interface>

    </interface>
  </interfaces>
  <vm_group_name>Grp1</vm_group_name>
  <vm_name>VMname_1</vm_name><-- ##### custom vm name, single VM in the VM group,
so no appended "<index>" -->
  <vm_state_machine_state>VM_ALIVE_STATE</vm_state_machine_state>
</deployment_details>
</deployment>
```



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。